

国際ロボ競技会  
情通機構など  
「家庭用」準優勝  
情報通信研究機構と電  
気通信大学、玉川大学の

合同チームは、オーストリアのグラーツで開かれた国際的なロボット技術の競技会「ロボカップ2009世界大会」の家庭用ロボット部門の@ホームリーグで準優勝した。昨年は優勝しており、連覇を目指したがドイツチームに阻まれた。同リーグは生活環境でのロボットの応用を目指すもので、欧州やイラン、中国などの18チームが参加。通常の室内を模した空間で、指示された物を取って来たり探索したりなどの動作の正確さなどを得点で競った。